

# ペットボトルロケット作り方

3本の(炭酸飲料)ペットボトルの役割

a.タンク b.スカート c.胴体

## ① スカートbを作る

- ・ スカートはペットボトルの中間部を使用。
- ・ 長さはペットボトルの口の部分が出るくらい。
- ・ ペットボトルをきれいに切るためにカッターで切り込みを入れ、切り口にハサミを差し込み、下からすくうように切っていく。

## ② 胴体cを作る

- ・ 胴体はペットボトルの下の部分を切り取るイメージ。
- ・ ペットボトルの下部には線が入っているのでそれを目印に切るとききれいに切れる。ここでも同じく下からすくうように切っていく。

## ③ ロケットを組み立てる(ア)

- ・ タンク a のペットボトルの口の方にbスカートを、タンクのペットボトルの底の方にc胴体の順番に組み立てる。  
注)必ずスカートから先に組み立てます。
- ・ まっすぐになっていないとうまく飛ばないので、ガムテープで固定する前に机上もしくは床で転がし、歪んでいないかを確認する。
- ・ その後、好きな色のガムテープを使って接続部を固定する。

## ④ 羽根をつける(展開図(イ)参照)

- ・ 羽根は空気抵抗をなくすために折った状態で斜辺と底辺の部分をガムテープなどで(ウ)止める。
- ・ 出来上がった羽根をロケットの最下部(スカート部)に下から見て十字(エ)になるように貼り付けていく。

## ⑤ 完成したら好きなデザインに仕上げていく

- ・ 胴体部分をすべてガムテープで装飾すると水量が外から見えなくなるので注意。
- ・ ロケットのどこかに自分の名前を書きましょう。

## ⑥ 胴体の先端にウレタンヘッドを取り付ける (この作業は学校で行います)

- ・ ウレタンヘッドは、支援本部で用意します。  
(個人のものではないので返却してください)
- ・ ヘッドの内側に裏返して輪状にしたガムテープを2か所以上取り付けて被せる。
- ・ うまく被せられないときはペットボトルの口の部分を切り取る。ペットボトルの中でも最も固い部分なので必ず大人が行ってください。

